

個別指導計画の作成について（特別支援学級）

- 1 「個別指導計画」は「学校生活支援シート（個別の教育支援計画）」に示された、「学校での支援」を具体化した指導計画です。

「個別指導計画」は、児童・生徒一人一人の障害の状態等に応じたきめ細やかな指導が行えるよう、「学校生活支援シート（個別の教育支援計画）」の内容を踏まえ、より具体的に指導目標や指導内容、方法等を設定し、本人・保護者との合意を図り、作成していきます。
- 2 「学校生活支援シート（個別の教育支援計画）」が長期的な計画であるのに対し、「個別指導計画」は学期ごとなどに指導と評価を繰り返す短期的な計画です。

「学校生活支援シート（個別の教育支援計画）」の内容を踏まえて、「個別指導計画」の短期的な目標を設定します。

このとき、段階的な短期の指導目標が達成され、それがやがて長期の指導目標の達成につながるという見通しをもって指導を計画することが重要です。指導計画において「短期的な指導目標の設定」→「具体的な指導内容」→「評価」→「短期的な指導目標の設定」→・・・のサイクルを大切にしてください。
- 3 「個別指導計画」は、学校生活の具体的な場面（片付けや提出物の管理、着替えや集団行動など）、教科学習における配慮（読み書きや計算、得意・不得意な学習、ノートの使い方、話し合いへの参加など）、さらには、対人関係（コミュニケーションの特徴、集団参加）、学級経営上の配慮（周囲の児童・生徒の理解など）について、日常の観察などから実態把握を行い、当面の指導目標や支援の手だてなどを考え、記入したものを保護者に示していきます。
- 4 「個別指導計画」の様式については、東京都教育委員会から示されている、「特別支援学級 個別指導計画（前期・後期）」を参考様式としながら、学校の実態に応じて作成します。ただし、本人や保護者の願い、児童・生徒の目標、指導の手だて、評価（成果と課題）、保護者のサインについての項目は必ず設定するようにしてください。

個別指導計画

特別支援学級

令和 年度作成

フリガナ		学年・組	
氏名			
学校		校長名	
		担任名	
備考			

本人・保護者の願い	
本人から	
保護者から	

	児童生徒の実態と目標	指導の手だて	評価
生活			
学習			
対人関係			

以上の内容について了解し確認しました。

令和 年 月 日 保護者氏名

◎次の学校への引継ぎについて (進学・転出の際に、学校間の引継ぎについて保護者の意思を確認してください。)

以上の内容の引継ぎをする。

以上の内容の引継ぎはしない。